

令和7年第1回臨時会

# 中川村議会会議録

中川村議会

令和7年第1回中川村議会臨時会議事日程

令和7年1月24日（金） 午前10時00分 開会

- 日程第1 会議録署名議員の指名  
日程第2 会期の決定について  
日程第3 議案第1号 損害賠償の額の決定及び和解について  
日程第4 議案第2号 中川村の公の施設に係る指定管理者の指定について  
日程第5 議案第3号 令和6年度中川村一般会計補正予算（第7号）

出席議員（10名）

- 1番 片桐邦俊  
2番 松村利宏  
3番 中塚礼次郎  
4番 長尾和則  
5番 桂川雅信  
6番 山崎啓造  
7番 島崎敏一  
8番 大島歩  
9番 大原孝芳  
10番 松澤文昭

欠席議員（0名）

説明のために参加した者

- |        |      |                 |      |
|--------|------|-----------------|------|
| 村長     | 宮下健彦 | 副村長             | 富永和夫 |
| 教育長    | 片桐俊男 | 総務課長            | 松村恵介 |
| 地域政策課長 | 眞島俊  | 住民税務課長<br>会計管理者 | 小林郁子 |
| 保健福祉課長 | 水野恭子 | 産業振興課長          | 松崎俊貴 |
| 建設環境課長 | 宮崎朋実 | リニア対策室長         | 小林好彦 |

職務のために参加した者

- 議会事務局長 桃澤清隆  
書記 座光寺てるこ

# 令和 7 年第 1 回中川村議会臨時会

## 会議のてんまつ

令和 7 年 1 月 2 4 日 午前 1 0 時 0 0 分 開会

○事務局長 御起立願います。(一同起立) 礼。(一同礼) 着席ください。(一同着席)

○議長 御参集、御苦労さまでございます。

ただいまの出席議員数は全員です。定足数に達していますので、ただいまから令和 7 年第 1 回中川村議会臨時会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付したとおりです。

ここで村長の挨拶をお願いします。

○村長 令和 7 年 1 月中川村議会第 1 回臨時会をお願いいたしましたところ、議員各位におかれましては、それぞれ御多用の中、定刻に御参集を賜り、誠にありがとうございます。

平成 7 年——1995 年 1 月 17 日未明に発生をいたしましたマグニチュード 7.3 の規模の阪神・淡路大震災は、死者 6,434 人、負傷者 4 万 3,729 人、多くの家屋、ビルが倒壊し、発生した火災により神戸市は焼け、道路、水道、下水道など、インフラに大きな損害を与えた都市直下型地震の恐ろしさは、いまだに記憶に新しいところでもあります。震災から 30 年を経過した 17 日には、地震発生時刻に合わせて亡くなった方々への追悼と復興の誓いを新たにする集まりが開かれていると、このことを大きく新聞等で報道しておりました。

昨年の元日に起きました。能登半島で地震が発生いたしました。いまだに復興も進まない現実を見る中で、南海トラフ地震の発生確率が高まり、伊那谷も震度 6 弱の予想がされております。まず家庭からの地震に対する備えをしていただくことを改めてお願いするところでもあります。

改めまして、令和 7 年——2025 年の年明けは、暖かい年明けとなったところでもあります。

1 月 3 日には中川村成人式が執り行われまして、48 人の該当者の成人をお祝いしてまいりました。目標を持って一心不乱に進むこともよし、悩みながら立ち止まり、少し遠回りするもこれまたありかなというふうに思いますと、そして今を大切にしてほしい旨の御挨拶をしてまいりました。

11 日は令和 7 年初の総代会を開催いたしましたして、各地区をお願いいたします配布文書等の扱い、地区の共同作業での注意など、細かな依頼をさせていただくとともに、防災行政無線を使って地区に対して放送するための機器の使用方法を習得していただくなど、たっぷり半日の会議となったところでもあります。

地区総代の皆様には、地区運営の責任者として、また自主防災組織のリーダーとして、さらに村とのつなぎ役まで担っていただくことになり、恐縮ではありますが、よろしくお願いをしたいと、このように思っております。

翌 12 日は中川村消防団出初め式があり、共同店舗チャオ西側村道を使って分列行進、救急自動車、分団所有のポンプ車のパレードがありました。保育園児の子ども消防団の行進も行われたところでもあります。

引き続き文化センター大ホールで式典を行いまして、年頭に当たっての消防団員の皆さんへの訓示を富永副村長から行っていただいたところでもあります。

年明けからインフルエンザが全国で流行しておりまして、予防に注意が足りなかったのか、A 型インフルエンザに罹患をしまして、大切な村の行事を欠席することとなってしまいました。伊那保健福祉事務所によれば、インフルエンザ流行のピークは過ぎたようではありますがすけれども、なお警戒が必要だというふうに感じております。

さて、21 日に第 47 代アメリカ合衆国大統領にトランプ氏が再び就任をいたしました。民主党から共和党への政権交代は、外交、アメリカ国内経済、地球環境の保全等に関して、全て米国を世界第一に復権する宣言の下、劇的な変化を起こすということがはっきりいたしました。アメリカへの不法移民の強制送還、気候変動防止枠組み締結国パリ協定からの再離脱、最大資金拠出である世界保健機関——WHO からの脱退など、矢継ぎ早に大統領令を発していることが報じられています。

アメリカ国民を富ませる最重要政策の一つにアメリカ最大の貿易赤字相手国である中国に対して 10% の追加関税を 2 月 1 日から課税検討するということを表明し、関税で対抗することを示唆しているようであります。日本製品も関税引上げの対象外とは言い切れず、先行き不安が非常に残っているという見方があるというふうに聞いております。

今臨時会で 3 件の議案を提案いたしたく、お願い申し上げます。

まず公用車による損害賠償の額の決定及び和解に関するの和解額 20 万円を超える議案であります。

続きまして、桑原キャンプ場及び陣馬形山キャンプ場の 2 か所の指定管理施設の管理者を指定する件に関しまして語説明、提案をいたします。

また、昨年から、物価高騰、とりわけ燃油の高止まり等で村民全般、医療・介護・福祉施設の運営も厳しく、商業、製造業、運輸業及びキノコ栽培など施設栽培事業者並びに個人経営の農業者まで、あらゆる事業に影響が出ております。国の地方創生臨時交付金を活用し、併せまして、長野県独自の世帯等支援施策に加え、村単独費を上乗せした支援施策からなる補正予算を提案させていただきます。燃油等の高額推移、生産者資材の高騰など、物価高騰の中、村民全体、事業者全体に早く支援の手が行き届きますよう、原案どおりお認めいただくことをお願いしまして、臨時会開会に当たっての御挨拶といたします。

よろしく申し上げます。

○議長 日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、議会会議規則第 127 条の規定により 6 番 山崎

啓造議員及び7番 島崎敏一議員を指名します。

日程第2 会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は本自治1日限りとしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長 異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日限りと決定しました。

日程第3 議案第1号 損害賠償の額の決定及び和解についてを議題とします。

朗読願います。

○事務局長 朗読

○議長 提案理由の説明を求めます。

○総務課長 議案第1号につきまして説明をさせていただきます。

公用車による事故の損害賠償について和解し損害賠償の額を定めるため、地方自治法の規定により本案を提出するものであります。

1としまして、事故発生日時は令和6年7月10日午前10時20分頃です。

事故発生場所につきましては、中川村片桐の議案書に記載の場所になります。

相手方の住所、氏名は記載のとおりであります。

被害物件につきましては車庫になります。

4番の事故の概要であります。職員が相手方の自宅を訪問し車両を車庫に入れようとしたところ、公用車上部に取り付けてありますスピーカーを車庫入り口のシャッターに接触させてしまったものであります。

5番の損害賠償の額につきましては20万4,600円になります。

なお、被害物件の修理方法の検討に時間を要したため、提出までに時間がかかっているところでもあります。

以上、よろしく御審議をお願いいたします。

○議長 説明を終わりました。

これから質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長 質疑なしと認めます。

次に討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長 討論なしと認めます。

これから採決を行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長 全員賛成です。したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

日程第4 議案第2号 中川村の公の施設に係る指定管理者の指定についてを議題とします。

朗読願います。

○事務局長 朗読

○議長 提案理由の説明を求めます。

○総務課長 議案第2号について提案説明をいたします。

提案理由につきましては、令和7年3月31日をもって指定管理の指定期間が満了となる施設のうち2施設につきまして指定管理者を指定することについて議会の議決を求めるものであります。

裏面を御覧ください。

1としまして桑原キャンプ場及び小渋釣堀場につきましては指定管理者ふじくぼ林産、2、陣馬形キャンプ場につきましては環境保全推進会になります。

指定の期間につきましては、2施設とも令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間とします。

以上、よろしく御審議をお願いいたします。

○議長 説明を終わりました。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長 質疑なしと認めます。

次に討論を行います。

討論はありませんか。

○2番 (松村 利宏) 賛成の立場で討論します。

指定管理については、私のほうで先般、内容がよく分からないのでしっかりと議論してもらいたいということをお願いしていたわけですが、プロポーザルで行って、非常に具体的な内容もよく分かってきたんで、そここのところを評価したいというふうに思います。

今後、村民が活用できるキャンプ場にして、それぞれの管理者が運用していただくように期待をして、賛成討論といたします。

以上です。

○議長 ほかに討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長 討論なしと認めます。

これから採決を行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議長 全員賛成です。よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

日程第5 議案第3号 令和6年度中川村一般会計補正予算(第7号)

を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

○副 村 長

それでは、議案第3号 令和6年度中川村一般会計補正予算（第7号）について御説明をいたします。

今回の補正予算は、国の総合経済対策として令和6年度補正予算で計上された物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金及び村単独の物価高騰対策関連予算の追加が主なものであります。

議案書を御覧ください。

第1条 歳入歳出予算の補正は予算の総額に歳入歳出それぞれ4,700万円を追加し総額を51億8,940万円とするもので、款項区分ごとの補正額及び補正後の予算額は第1表によるもの、第2条 継続費補正は第2表、第3条 地方債の補正は第3表によるものであります。

3ページをお願いします。

第2表 継続費補正であります。庁舎議場多目的化改修工事及び道路メンテナンス事業により実施をする村道田島中央線前沢橋修繕工事について、令和6年度から令和7年度にわたっての工事となるため継続費として計上するものであります。

4ページ、第3表 地方債補正は、道路メンテナンス事業について、国庫補助金の増額に伴い過疎債の借入限度額を減額するものであります。

続いて事項別明細書の歳入から御説明をいたします。

7ページからお願いします。

初めに16款 国庫支出金であります。総務費国庫補助金は冒頭で申しあげました国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金で、交付見込額として4,084万8,000円を計上しました。

土木費国庫補助金は道路メンテナンス事業補助金の追加内示による増額であります。

8ページ、17款 県支出金は、県の物価高騰対応生活支援対策として補正予算で計上された国の給付金の対象とならない住民税均等割のみ課税世帯等を対象にした生活困窮世帯緊急支援金で、321万5,000円を見込んで計上しております。

10ページ、23款 村債は、第3表 地方債の補正で御説明をした道路メンテナンス事業に係る村債の補正で、30万円の減であります。

続いて歳出について御説明をいたします。

11ページ。

2款 総務費の企画費、むらづくり事業50万円は、村出身の大学生等に対して1人1万円の学生応援給付金を交付するもの。

交通対策費、リニア中央新幹線関連事業は、小和田地区基盤整備事業について、国の天竜川堤防整備事業との追加の事業調整が必要となったため、委託費を増額するものであります。

12ページ。

3款 民生費であります。社会福祉費、社会福祉総務費20万円は、障害者福祉施設へ物価高騰支援金として1施設10万円を交付するもの。

住民税非課税世帯等臨時特別給付金は、国の住民税非課税世帯等への給付金及び県の県民税均等割のみ世帯への給付金の給付費として合わせて1,538万9,000円を計上いたします。

13ページ。

老人福祉費80万円は、村内の介護保険事業所に対する支援金及び高齢者憩いの家温浴施設の村民限定入浴料割引に対する支援金。

児童福祉総務費50万円は、村内の子育て支援関連施設への支援金であります。

14ページ。

4款 衛生費。

保健衛生総務費、水道事業費50万円は、物価高騰により影響を受けている村の水道事業に対して、後ほど御説明いたします村内商工事業者への支援と同程度の支援を行うものであります。

予防費100万円は、村内医療機関、薬局、接骨院等に対する支援金であります。

続いて15ページ、6款 農林水産業費、農業費、農業振興費は、農業資材等価格高騰に対する農業者への支援金として400万円を計上いたします。

16ページ、7款 商工費、商工振興費は、全村民を対象とした4,000円分のプレミアム付商品券発行事業負担金として2,858万6,000円、また商工事業者に対する支援金として800万円を計上するものであります。

17ページ、8款 土木費の道路橋梁費は、歳入で御説明した道路メンテナンス事業に係る財源の組替えであります。

18ページ、14款 予備費を857万5,000円減額し、予算の調整を行います。

以上、御審議のほどよろしく御願いいたします。

○議 長

説明を終わりました。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議 長

質疑なしと認めます。

次に討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議 長

討論なしと認めます。

これから採決を行います。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

〔賛成者挙手〕

○議 長

全員賛成です。よって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

○村 長

これで本臨時会に付議された事件の審議は全て終了しました。

ここで村長の挨拶をお願いします。

第1回臨時会の閉会に当たり一言御挨拶を申し上げます。

ただいま提案をいたしました損害賠償の額を決定し和解する議案、指定管理施設の指定管理者の指定議案及び一般会計第7号補正予算案の3議案を原案どおり可決、承認いただきました。改めてお礼を申し上げます。

低所得世帯の支援分につきましては、システム改修が完了し次第、早く届けられるようにいたしたいと思っております。

また、今すぐできる医療・福祉施設等に対する支援、これを第一として、事業者及び農業者につきましては、支援制度を隅々までお知らせし、該当する皆様がすべからず申請できますよう細やかな対応に努めてまいりたいと思っております。

1月22日、リニア中央新幹線の工事やトンネル工事発生土の受入れ、活用、観光や地域振興でのJR東海の協力、共同についての取組等について、関係する南信州広域連合14市町村、中川村及び南木曾町の関係2町村含みます16市町村とJR東海幹部との意見交換会が報道機関に全面公開する形で開かれました。村を代表して出席し、意見を述べてまいりました。

中川村にとりましては、天竜川の洪水のたびに全面冠水する小和田地籍の土地改良基盤土の運搬、三共地籍の村管理河川鳳来沢川の流路改修、村道漁業池線の改修、さらには長野県初となります砂防指定地内での大規模盛土工事の施工者としてJR東海が果たしている役割に謝意を述べつつも、南アルプス・伊那山地トンネル工事の遅れによる運搬年数の延長が発生土運搬道路沿線住民のストレスに大きくつながっていること、このことを述べまして細やかな対応を改めて求めてきました。

JR東海からは、発生土の地域活用でお互いにメリットのある関係を今後も追求したい旨の回答がありました。

ほかにもインバウンドを含めた南信州地域観光振興へ協力など、多くの要望が出されたところであります。

本日から通常国会が開会をいたします。令和7年度予算案、年収103万円の所得税発生額の引上げのほか、論戦が始まります。住民税収、地方交付税にも関連することでもあり、注目をしたいというふうに思っております。

以上申し上げまして第1回臨時会に当たりましての閉会の御挨拶いとします。

○議 長

これで本日の会議を閉じます。

以上をもって令和7年第1回中川村議会臨時会を閉会とします。

御苦労さまでした。

○事務局長

御起立願います。(一同起立) 礼。(一同礼)

[午前10時30分]

会議の経過を記載してその相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

\_\_\_\_\_

署名議員

\_\_\_\_\_

署名議員

\_\_\_\_\_